

令和8年度青森県介護支援専門員

同行型研修のご案内

参加
無料

ケアプラン作成に自信のない介護支援専門員のみなさま
主任介護支援専門員のマンツーマン指導と専門職のアドバイスを通して、
ケアマネジメントプロセスを再確認しませんか？
管理者のみなさま事業所の新人教育にもご活用ください。

実施期間

令和8年10月2日(金)～令和9年1月19日(火)

対象者

居宅介護支援事業所及び、青森県内の地域包括支援センター・介護予防支援事業所、施設等に勤務し、実務経験年数の少ない介護支援専門員

過去の
派遣専門職

薬剤師、看護師、作業療法士、理学療法士、歯科衛生士、公認心理師、
精神保健福祉士、言語聴覚士、管理栄養士等 (2職種まで派遣できます！)

研修内容

①初日全体研修(10月2日 青森県総合社会教育センター 第一研修室)

- ・アドバイザー(主任介護支援専門員)と受講者がペアとなり、受講者が担当する事例をもとにアセスメント確認演習を実施。
- ・アセスメントとケアプランを客観的に確認することで研修目標を設定。
- ・アドバイザーと話し合い専門職種の選定。

②個別同行実習(11月～12月のうち2、3回程度)

- ・アドバイザー、専門職アドバイザーがアセスメントの確認を行う。
- ・サービス担当者会議への出席、モニタリング訪問に同行。
- ・受講者のサービス担当者会議での進行、調整、会議録作成に係る能力の習得状況及びモニタリング、事後調整のあり方を確認する。

③最終日全体研修(1月19日 ZOOM開催)

- ・受講者の口頭発表による研修の振り返りをする。
- ・口頭発表の実施方法を学ぶ機会になる。

※詳細は別紙「同行型研修ってなに？」をご覧ください

研修申込

当会ホームページ「研修のお知らせ」または右下記QRコード、
下記URLよりお申込みください。

<https://agcrm-vm-0005.agcrm.com/wfa/acma/New/Index?formId=0d2c6bc7-ceca-48a8-9121-3595b5ebb93a>

申込締切

令和8年9月15日(火)

お申込み
QRコード➡



【お問い合わせ】

公益社団法人 青森県介護支援専門員協会

Tell: 017-721-3731 E-MAIL: info@aomori-cma.or.jp

同行型研修ってなに？

同行型研修とは

OJTの機会が十分ではない介護支援専門員に対し、
アドバイザー(主任介護支援専門員)及び専門職アドバイザーによる
ケアマネジメントプロセスのアセスメント、プランニング、サービス担当者会議及び
モニタリングへの同行演習、受講者による発表等をプログラムしている研修のこと。



アセスメント確認演習
研修目標設定
専門職の選定など
アドバイザー(主任CM)



サービス担当者会議同行
モニタリング場面同行など
アドバイザー(主任CM・専門職)



発表
受講後の改善点
アドバイザーから受けた気付き

受講者、管理者へのインタビュー動画はこちらから！



資格を取って本当に何もわからない状態でした。
アドバイザーが最初から最後まで一緒に動いていただき、書類の準備、専門職
との確認内容、家族・本人との関わり等とても親切に教えていただきました。

多職種の意見を伺うことができ、良い経験になりました。
また適ケアに対して知識を深めることができ、いっそう
ケアマネ業務にやりがいを感じるようになりました。

専門家の課題解決の捉え方がすごく、
本人、家族との関係性や思いの捉え方、
アセスメント方法を学べてよかった。

研修終了後の受講者の声

始めは管理者より勧められて受講した
研修だったが、多くのことを学び本当に
受講してよかったと思います。

この研修を今の時期にできたことは自分の強みになると
思っています。
一人でも多くの方に受講を進めたいと思いました。

アセスメントとモニタリングの考え方、
視点を学びたいと思っていたので
大変良かった。

日常の業務を行いながらの研修は正直大変ではあったけれど、
意義のあるものだったと思う。

経験豊富なアドバイザーの意見と、専門職からの目線が自身が
これまでに培った考えや、実践してきたことを覆すくらいの指摘も
あり、今回の研修で学んだことは自身の糧となりました。
これからのケアマネ業務に活かしたいと思います。

状態が回復する経験も初めて
でした。
この経験を今後も業務に活かし
ていきます。